先端建設技術セミナー

－次代の建設技術とその普及・活用促進に向けて－

特　別　講　演

「これからの建設施工を考える」

立命館大学 理工学部 環境システム工学科 教授　建山　和由

建設事業における近年の人手不足を背景に、建設業界も体質改善が求められている。本講演では、建設施工に ICT を導入することにより施工の効率、安全性や品質の向上を図る情報化施工、調査・設計・施工・維持管理の一連の工程でデータの共有を図ることにより建設生産システムの高度化を図る CIM、ならびに建設施工の自動化を実現する建設ロボットについて具体事例を紹介することにより、これからの建設施工の展望を述べる。



建 山　和 由（Kazuyoshi TATEYAMA）
立命館大学　理工学部　教授

京都大学大学院工学研究科博士後期課程修了。工学博士。京都大学工学部助手。講師、助教授を経て、2004 年から立命館大学理工学部教授に就任、現在に至る。土木工学、建設施工学、地盤工学を専門とし、ICT の建設施工への導入による情報化施工や建設ロボットの研究開発と普及に努めている。

「次世代社会インフラ用ロボットの開発・導入の推進について」

国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課 施工安全企画室長　岩見　吉輝

政府は日本発のロボットによる新たな産業革命の実現を目指しており、建設分野においてもユーザーニーズの主導による実用性の高いロボットの開発・導入が求められている。国土交通省と経済産業省が連携して進めている「社会インフラ用ロボットの開発・導入プロジェクト」の昨年度の実績と今後の展開について紹介する。

2015 年 6 月 22 日（月）　13:30～17:45（予定）
（受付　12:30～）

定員 500 名／CPD 認定／入場無料

会　場／イイノホール
（東京都千代田区内幸町 2-1-1）

最寄り駅からの所要時間
地下鉄日比谷線・千代田線　霞ヶ関駅　C4 出口直結
地下鉄丸ノ内線　霞ヶ関駅　B2 出口から徒歩 5 分
地下鉄銀座線　虎ノ門駅　9 番出口から徒歩 3 分



■問い合わせ先■
一般財団法人　先端建設技術センター　総務部
〒112-0012　東京都文京区大塚 2-15-6 ニッセイ音羽ビル 4 階
TEL　03-3942-3990　／　FAX　03-3942-0296
お問い合わせ時間：午前 10 時～午後 5 時（土日祝は除く）

■お申し込みについて■
・裏面参加申込書にご記入の上、メールまたはＦＡＸにて **6 月 16 日（火）まで**にお申込み下さい。
・参加申込みが多数の場合は調整させていただく場合があります。
・参加証は発行しません。**当日は名刺をご用意の上**、会場へお越し下さい。
・無料駐車場はご用意しておりません。公共交通機関をご利用ください。

プログラム

１３：３０～　開会挨拶

１３：３５～　特別講演『次世代社会インフラ用ロボットの開発・導入の推進について』

国土交通省　総合政策局　公共事業企画調整課　施工安全企画室長　岩見　吉輝

１４：４０～　「災害対応無人化施工、並びにマルチプラットホームの共同研究開発について」

企画部 兼 技術調査部 兼 技術評価室　参事　吉田　貴

近年の災害対処において、危険条件下での施工を可能とする無人化施工技術が有効性を発揮している。この無人化施工技術の更なる高度化を図るため、国土交通省の建設技術研究開発助成制度にて、民間等と共同で平成 24 年度から新型土嚢による高速築堤技術、地盤改良技術、低遅延画像伝送技術の研究開発に取り組んでいる。また、昨年より、新たな研究開発にも取り組んでいる。本報告は、これらの共同研究開発の成果等について述べるものである。

（　休　憩　１５：１５～１５：２５　）

１５：２５～　「CIM の最新動向と取り組み状況について」

研究第二部 兼 研究第一部長　八尋　裕

国土交通省が平成 24 年度より推進している CIM（Construction Information Modeling/Management）について、当センターでは、開始年度より技術面および制度面での検討に参画するとともに、業務における自主的な活用や研究活動等を通じて広報・普及に努めている。本報告では、CIM に関する各種検討等の最新動向について紹介するとともに、当センターとしての取組み状況について具体例を交えて報告する。

１６：００～　「建設技術の海外展開支援に関する取り組みについて」

技術調査部長　森下　博之

先端建設技術センターでは、海外展開に意欲のある日本の建設技術開発者を支援する活動として、本年９月にタイ（バンコク）にて当センターとして海外初の試みである建設技術セミナーの開催に向けて準備を進めています。本報告では、セミナー開催の契機となった 2011 年タイ大洪水時の活動や、これまでの事前調査を通じて得られた建設技術に関するタイのニーズ、９月のセミナーのねらいと今後の展開等についてご紹介します。

（　休　憩　１６：２５～１６：４０　）

１６：４０～　特別講演『これからの建設施工を考える』

立命館大学 理工学部 環境システム工学科 教授　建山　和由

１７：４５　　閉　会

参 加 申 込 書

お申込みFAX　03－3942－0296

（必ずご記入ください）

■勤務先名

参加者氏名	所属部署／役職	TEL	FAX
ふりがな			
ふりがな			
ふりがな			

メールでお申込みの場合は、上記必要事項を明記の上、sentan-2015s@actec.or.jp　までお送りください。

主催／一般財団法人　先端建設技術センター